

事業番号	04 10 25	事業改善シート（26年度実施事業分）				■当初要求   □当初予算案   □補正予算案   □点検				
事業名	難聴児支援センター事業					担当課	部局	健康福祉部		
							課・室	こども・家庭課		
総合5か年計画	プロジェクト	7－2   子育て先進県の実現 3 子育て支援体制の充実					E-mail	<a href="mailto:kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp">kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp</a>		
	施策の総合的展開									
	実施期間					H19   ～				

1 事業の概要

目指す姿	新生児聴覚スクリーニング等により早期に発見された難聴児（疑い含む）保護者の、児に対する障害や将来への不安を軽減し、良好な親子関係を確立し、適切に療育へ結びつけることで、その後の言語獲得能力を高める。 従来のろう学校を基点とした支援をさらに広げ、児に適した医療、保健、福祉を含めた地域支援体制を図る。											
現状	○平成24年度に難聴児支援センターが対応した相談件数は、1,406件で6歳以下が60％を占めている。											
県が関与する理由	県関与の必要性あり					【左記の説明、根拠法令等】 長野県難聴児支援センター実施要領						
	県民との協働による実施：困難											
事業内容	① 成果目標（H26） 難聴児支援センターにおける関係機関との連絡支援件数519件（H24の実績からH29の目標件数までを1年間の目標件数に換算したもの）											
	② 事業内容 <span style="float:right;">（単位：千円）</span>											
	項目		実施方法	H26実施内容			H25 （当初）	H26 （要求）		H26 （予算案）		
	難聴児支援センター運営委員会		直接	年2回開催し、運営状況の報告及び課題について、今後必要な取組等について検討			26	26				
	難聴児支援センター事業		委託	・面接等による難聴児（疑い含む）の保護者への育児支援、療育支援 ・保育所、小学校等への訪問による関係者への助言・指導 ・家族教室等による家族支援 委託先：信州大学附属病院			1,204	1,239				
	難聴児療育支援員巡回相談旅費		直接	難聴児療育支援員巡回旅費 等			156	237				
				合計			1,386	1,502		0		
	事業コスト	区分（単位：千円）	23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案	成果目標の達成状況				
予算額		前年度繰越					項目	H25末 （見込）	H26			H27 目標
		当初予算	1,345	1,386	1,386	1,502			目標	成果	達成状況	
		補正予算		9								
		合計（A）	1,345	1,395	1,386	1,502						
Aの財源		国庫支出金					関係機関との連絡 支援件数	512	519			
		県 債										
		その他（    ）										
		一般財源	1,345	1,395	1,386	1,502						
決 算 額（B）		1,342	1,382									
概 算 人件費	職員数（人）	0.10	0.10	0.10	0.10							
概算人件費（C）		826	826	826	826							
概算事業費（B（A）+C）		2,168	2,208	2,212	2,328							
指摘事項等への対応 □監査 □決算特別委員会 □県民協働による事業改善		(指摘事項等)				(対応)						
要求からの主な変更点												